

第 179 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 28 年 7 月 12 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

★通常のプレゼンテーション

1. 株式会社プラントライフシステムズ 代表者 松岡 孝幸 氏 (<http://plantlife.jp/>)

【住所】神奈川県横浜市港北区新横浜 3-24-5 ユニオンビルアネックス 5F 【設立】2013 年 10 月 【資本金】68,000 千円

【事業概要】弊社は植物生体の栽培支援システムの開発販売をしている会社です。システムの大きな特徴は生体の生産量と品質を大きく向上することができるものです。2016 年度 9 月に第 1 弾のトマト栽培支援システムを導入いたします。効果としては従来の栽培方法の 2 倍以上の収穫量、糖度の 1.5 倍の向上が図られるシステムです。導入に関しては収穫向上に伴う収入向上から 15%ほどのコストをかけるだけで先の効果が享受できるため中小農家でも最小限のコストで導入が可能となります。それにより日本の農家の生産性を向上させることにより成長産業に導くお手伝いをする企業です。

【コメント】同社の『野菜の気持ちに ICT で応える』というコンセプトを基に 3 つの革新技術を既存設備に導入するだけでも効果向上が可能になります。実際にこちらのシステムで栽培されたトマトを試食させて頂いたことがあります。今まで食べたことがないとても甘いトマトでした。システムアライアンスや出口企業とのアライアンスを求められおり、今後一層、営業力の強化を図りたいとのことでした。

2. メスキュー株式会社 代表者 鍵山 直人 氏 (<http://www.mescue.co.jp/>)

【住所】大阪府箕面市箕面八丁目15番29号 【設立】2015 年 9 月 【資本金】3,000 千円

【事業概要】国立研究開発法人産業技術総合研究所における 10 年 100 症例以上に及ぶ業界屈指の臨床用細胞製造の経験と実績を引き継ぎ、産総研技術移転ベンチャーとして、間葉系幹細胞を主とした細胞製造を行っております。希少疾患から生活習慣病までを対象とした臨床研究用の細胞製造、クリニックでの自由診療下での移植用の細胞製造を中心に、企業様からの研究受託や、産総研での実績と経験に基づく、規制当局への申請や細胞製造施設運用コンサルティングを展開して参ります。

【コメント】間葉系幹細胞(体性幹細胞)とは、骨髄・脂肪組織・胎児附属物(臍帯・臍帯血・胎盤・羊膜)に存在し、抗炎症作用や組織修復など、『自己治癒力の源』になります。ES 細胞や iPS 細胞と異なり、人工的に作製するものではなく、もともと体の中に存在するものなので安全性が高く、実用的。産総研関西センターの新規細胞製造施設を活用、細胞製造拠点として来春から本格稼働予定。



3. 株式会社ピークフィールド 代表者 峯野 泰助 氏

【住所】東京都新宿区西早稲田 3-12-3 ファイブ早稲田 305 【設立】2015 年 4 月 【資本金】1,000 千円

【事業概要】弊社代表者が特許出願したイヤホンコードが劇的に絡まなくなる便利グッズを製造販売する会社です。メーカーに実施権を与え、昨年春より商品化され、全国のコンビニで発売中ですが現行の商品は非常に地味でユーザー受けが悪いため、弊社として更に魅力的なデザインなど付加価値をつけた商品にグレードアップして全世界に向けて販売していきます。国内 3000 万人、全世界 7 億人以上のイヤホンユーザーが対象です。第 2 の携帯ストラップになる商品を弊社独占で製造販売します。

【コメント】ある原理を基にするイヤホンが絡まなくなるという発明。ほとんどの人が知らなかったことかもしれない。あらゆる世代のイヤホンユーザーに共有してもらいたい、商品をもっと進化させたいという峯野社長の想いで様々な分野に用途が拡大しつつあります。



★特別企画: 韓国技術ベンチャー財団 紹介企業 (日本での創業を希望する韓国企業家対象の創業支援プログラムに参加している企業)

4. 株式会社ポップコーンザー 代表者 チェ・スンヨブ 氏 (<http://www.popcornsar.com>)

発表者 海外営業部 課長代理 チョンミンヒョン 氏

【住所】韓国ソウル特別市江南区テヘラン路 306, KAIT タワー 8F 【設立】2015 年 1 月 【資本金】1,100 万円

【事業概要】AUTOSAR 標準を遵守した SaaS(サーズ、Software As A Service)ベースの車載 ECU 用ソフトウェア開発ツールを提供。パソコンにインストールしなくても Web ブラウザーで使えるため、スマホなどのモバイルデバイスでも利用可能。利用者の能力に合わせたオンライン教育も提供。日本企業の APTJ、AUBASS、SCSK などと連携し、既存のパソコンインストール製品を SaaS ベースのものに変えるビジネスを考えている。今年、AUTOSAR 本シリーズを発刊する予定。当社の Webstore にて利用者の結果物を販売する予定。

【コメント】同社は自動車用 ECU(電子制御ユニット)の開発コスト削減を可能にする全く新たな Web サービスを開発。業界として共通のプラットフォームが必要になり、『AUTOSAR』を発足。今後は既存の市場に存在しなかった新しいビジネスが広がることを期待しております。

5. デミオジャパン株式会社 代表者 チャ・ボンソク 氏 (<http://www.demio.co.jp>)

【住所】東京都新宿区北新宿 1-8-21 鴨石ビル 6F 【設立】2013 年 5 月 【資本金】600 万円

【事業概要】<節水ソリューション事業>建物の水使用状況の調査、節水シミュレーション、節水テスト、節水装置の施工設置、節水装置の保守管理などの節水総合プロデュース。※水回り、特にトイレとお手洗いの節水機器を中心にラインアップ。初期費用 0 円で各施設における約 50%の節水ができるように提案。節水機器を用いたコンサルティング・レンタル推進、節水機器の提案によって派生する各種エコ商材の取り扱いやトイレリフォームに関しても幅広く対応。

<節水・省エネ製品の販売事業>節水、省エネ関連の聞き設計、製造、輸出入、販売、リース、レンタル、設置施工、修繕及び管理運営

<コスト削減コンサルティング>ビル管理費削減(節電、空調、通信、印刷 etc)

【コメント】同社の社名の由来はデミ=半分、オ=水。水道料金を削減したい施設はどこでも対象になり、ほとんどの水道機器に適合可能。今後は、販売・リースを減らし、レンタル方式や販売営業代理店を増やしていく予定です。



6. YNK Engineering 代表者 ガン・ヨンナム 氏

【住所】韓国釜山松島アムナムドン風林アイウォン 102-601 【設立】2013 年 9 月 【資本金】1,200 万円

【事業概要】<造船設計>先端の 3D 設計ツールとそれを利用した設計技術を提供。優秀な設計専門家群を保有しており、顧客のニーズに合わせた設計が可能。

<高級設計人材の養成>当社の代表は 10 年間造船及び海洋プラント設計分野についての教育事業の経験があり、高級設計人材を養成するノウハウを持っている。さらに、3D 設計プログラム(AutoCAD-Ship Constructor)を用いた技術教育が可能。

【コメント】近年、日本の造船会社が 3D 設計技術者の不足により、韓国の設計会社と連携する動きがあります。同社には 22 年間の 3DCAD による船舶設計の実績と経験があるので、将来的に日本に船舶全体の設計を受託する船舶専門の設計会社を作りたいそうです。



《感想》今回の発表会は、通常のプレゼンテーションと韓国技術ベンチャー財団様からのご要望もあり、特別に 2 部構成とさせて頂きました。今回もたくさんの方々にご出席頂き、盛んな意見交換が行われました。8 月の発表会はお休みになり、次回は 9 月開催となりますので、お気を付け下さいませ。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード
井汲 美樹